

# 雪による 事故・被害にご注意を!

雪による事故や被害を未然に防ぐため、次のことに注意しましょう。

## 雪下ろし作業について

### 1. 作業は2人以上で!

雪下ろし作業は、安全確保のため2人以上で行いましょう。やむを得ず1人で作業する場合は家族や隣近所に声を掛けてから行いましょう。また、緊急時の連絡手段として作業中も携帯電話等を携帯しましょう。

### 2. 晴れの日ほど要注意!

晴れた日や、暖かい日の午後は屋根の雪が緩んで滑りやすくなります。雪解け氷や、雪が動く音にも注意しながら作業を行いましょう。

### 3. 「命綱」「ヘルメット」 「はしごの固定」を忘れずに!

転落防止のための命綱を使用し、ヘルメットを着用して頭部を保護しましょう。屋根に上がる際は、はしごの足場をしっかりと固定しましょう。

### 4. 除雪機械のトラブルが 発生したらエンジン停止!

衣類が巻き込まれたり、転倒した際に下敷きになったりするなど大変危険です。詰まった雪を取り除く際にも油断せずに、必ずエンジンを停止させましょう。

### 5. 無理な作業はやめましょう!

雪下ろしは重労働です。準備運動や十分な休憩をとるなど、体調に気を付けて作業を行いましょう。体調が悪い場合は、無理をせずに作業をやめましょう。

## 冬期間の交通安全について

冬道でのスリップ事故が多発しています。路面の凍結やスピードの出し過ぎに注意し、時間に余裕をもって車の運転をしましょう。

## 消防署からのお願い

### 冬の火災に要注意!

冬は積雪のため住宅の出入り口が狭くなり、避難に時間がかかることがあります。万一に備えて、次の点に注意しましょう。

#### ●避難口を確保しましょう

積雪で玄関がふさがっても避難できるようにするため、避難口を2カ所以上確保しましょう。

#### ●消火栓や防火水槽の周囲の 除雪にご協力ください

屋根の雪下ろしや除雪機での雪飛ばしをするときは、消火栓や防火水槽に雪をかぶせないようご注意ください。

#### ●油の流出事故にご注意ください

落雪や雪下ろしの際は、ホームタンクなどの給油管の破損・脱落に注意し、給油の際は絶対にその場を離れないようにしましょう。

## 問い合わせ

大曲消防署東分署 ☎0187(88)2119

大曲消防署南分署 ☎0187(87)8119

## 冬道の事故防止のポイント

- ①車の運転スピードは控えめにしましょう。
- ②車間距離は長めにとりましょう。
- ③急ハンドル・急ブレーキは控えましょう。
- ④下り坂やカーブの手前では減速しましょう。
- ⑤トンネルや橋の上、日陰は注意しましょう。

## 〈環境キーワード〉

### 指定類型

大きな河川には、`類型、が定められており、それに応じて生活環境保全に関する基準が決められている。

### 水素イオン濃度 (pH)

水の酸性、アルカリ性の度合いを示す指標。有害物質の混入などの異常発生時にこの数値が急激に変化することから、水質を監視する指標として用いられている。

### 生物化学的酸素要求量 (BOD)

水中にある有機物を、バクテリアなどの微生物が分解する時に消費される酸素量。一般的に、数値が大きくなれば水中に有機物が多く、水が汚濁していることを示している。

### 浮遊物質 (SS)

水中にある、顕微鏡で見える程度の大きさの粒子の量。この数値が高いほど水が濁っていることを意味している。

### 溶存酸素量 (DO)

水中に溶解している酸素量。魚介類などの生物が生存するためには一定量の溶存酸素が必要とされている。この数値が高いと臭気が発生する。

### 大腸菌群数

大腸菌および大腸菌と性質が似ている細菌の数を示し、し尿汚染の指標として用いられる。

みんなで  
守ろう!!  
美郷の水

# 町内の河川、 農業用排水路の 水質調査結果を お知らせします

**町**では、家庭や工場からの排水や町内にある廃棄物処分場（一般廃棄物最終処分場・産業廃棄物中間処理施設）が水環境に影響を与えていないかをチェックするため、河川などの水質調査を行っています。今年度も、河川5カ所と農業用水2カ所（8月6日と11月18日に調査を実施し、生活環境を保全するうえで維持することが望ましいとされている「環境基準項目」の測定値を確認しました。

類型指定を受けている河川、指定を受けていない河川ともに環境基準への適合状況が良く、基準に相当する良好な水質であることが確認されました。

ただし、大腸菌群数については基準を上回る値が見られ、特に夏季、住居地域を流下した後の地点で高い値が出現しています。このような現象は生活排水や農業による利水等の影響が考えられます。大腸菌群数の測定値を下げるには、生活排水等を川に流入させないことが大切です。身近な河川の水質を守るために、一人ひとりが「水環境を守る」という意識を持ちましょう。

町では引き続き河川の水質の監視を続け、水質汚濁防止や河川環境維持に努めます。

### ◆環境基準の区分

指定類型	水素イオン濃度 (PH)	生物化学的酸素要求量	浮遊物質	溶存酸素量	大腸菌群数
河川類型 A	6.5以上8.5以下	2mg/l以下	25mg/l以下	7.5mg/l以上	1,000MPN/100ml以下
河川類型 B	6.5以上8.5以下	3mg/l以下	25mg/l以下	5mg/l以上	5,000MPN/100ml以下
河川類型なし	県知事が指定する水域ではないが水質判定にあたっては河川類型Bの基準を適用				
農業水利	6.0以上7.5以下	6mg/l以下	100mg/l以下	5mg/l以上	—

### ◆水質分析結果 (測定値は平均値です)

○：適合 ×：不適合 —：指標となる基準なし

地点	指定類型	水素イオン濃度		生物化学的酸素要求量		浮遊物質		溶存酸素量		大腸菌群数	
		判定	測定値 (PH)	判定	測定値 (mg/l)	判定	測定値 (mg/l)	判定	測定値 (mg/l)	判定	測定値 (MPN/100ml)
丸子川横関橋	河川類型 A	○	7.3	○	0.6	○	1.0	○	10.0	×	7,900
出川釜蓋橋	河川類型 A	○	7.3	○	1.2	○	13.5	○	10.2	×	8,950
横手川境大橋	河川類型 B	○	7.5	○	0.8	○	3.0	○	10.0	○	560
菩提沢川(狐森)	河川類型なし	○	7.5	○	0.0	○	3.5	○	10.1	○	285
西ノ沢川(湯竹)	河川類型なし	○	8.0	○	0.6	○	1.0	○	9.6	○	1,495
農業用排水(籠林)	農業水利	○	7.4	○	4.6	○	7.0	○	7.7	—	—
農業用排水(吐出)	農業水利	○	6.5	○	0.0	○	1.0	○	9.7	—	—

問い合わせ ● 町住民生活課 環境安全班 ☎0187(84)4903